

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 151-0051  
 住 所 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-8  
 氏 名 株式会社JR東日本ビルディング  
 代表取締役社長 石川 明彦 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項（同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社JR東日本ビルディング		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 幸区大宮町 1-5		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の業種	大分類	K	不動産業, 物品賃貸業
	中分類	69	不動産賃貸業・管理業
主たる事業 の内容	不動産賃貸業 及び 管理業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		4,137 k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計 画 期 間	2022 年度 ~ 2024 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策計画

### 1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

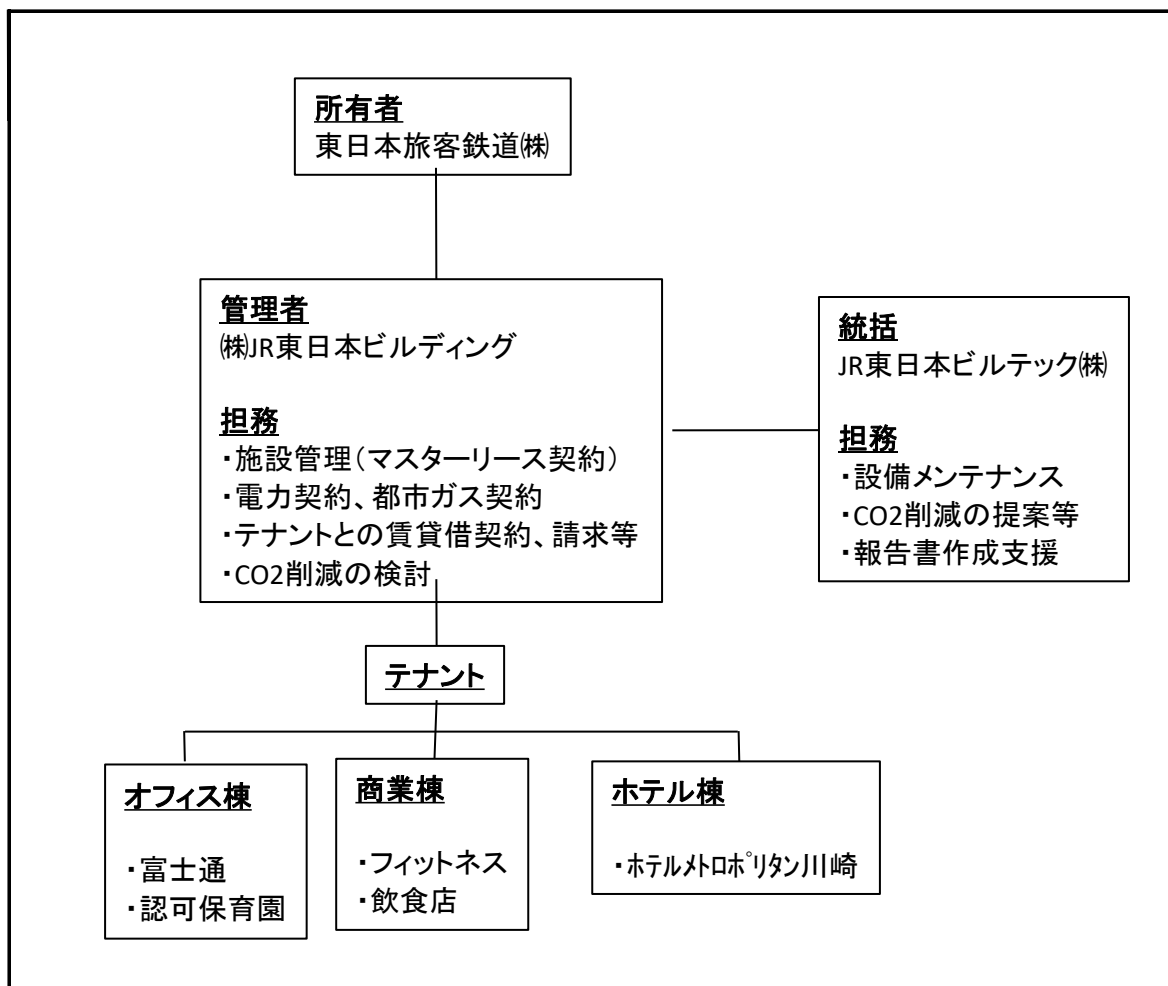
#### (1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

JR東日本ビルディングは、事業活動と環境保護の両立に真摯な姿勢で取り組むことを通じ、企業理念である「VALUE BUILD」を環境分野においても目指します

#### (2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDC Aサイクル）を行うための方針

お客さま・協力会社とともに、省エネ・省資源を推進し、地球温暖化の原因となるCO2排出量の削減に努めます

### 2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等	3号該当者等
基準	年度	2021 年度	
目標	年度	2024 年度	
基準	排出量	(実) 6,444 (調) 6,264 t-CO <sub>2</sub>	(実) (調) t-CO <sub>2</sub>
目標	排出量	(実) 6,380 (調) - t-CO <sub>2</sub>	(実) (調) t-CO <sub>2</sub>
削減量		(実) 64 t-CO <sub>2</sub>	(実) t-CO <sub>2</sub>
内訳	対策実施による削減量	(実) 64 t-CO <sub>2</sub>	(実) t-CO <sub>2</sub>
	上記以外の削減量	(実) 0 t-CO <sub>2</sub>	(実) t-CO <sub>2</sub>
削減率		(実) 1.0 %	(実) %

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等	3号該当者等
原単位等の活動量		面積	
原単位の単位		t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	
基準年度の値		0.04199	
目標年度の値		0.04157	
削減率		1.0 %	%

ウ 目標設定に関する説明

基準年度である2021年度は新型コロナウイルスの影響で、川崎デルタの開業以降空きテナントもある状況であり、エネルギー使用量のピークではありません。しかし、特に大規模事業所に該当する川崎デルタにおける稼働状況を考慮しつつ、運用状況改善による省エネを関係者と連携して推進し、計画期間中に基準排出量の1%相当のCO<sub>2</sub>排出量削減を目標とします。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

--

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容 (別表第1から6等を参考に記載してください。)

計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CO2削減対策の適切な進行管理 (PDCAサイクル) を行うための推進体制の整備</li> <li>・ CO2排出抑制に関する具体的な取り組みを関係者、テナントに対して周知する</li> <li>・ 電気、都市ガス等のエネルギー使用量について確認し、事業所の運用改善についても検討する</li> </ul>
第1年度	/
第2年度	/
第3年度	/
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	/

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カワサキデルタにおけるZEB認証 (オフィス部分及びホテル部分) の取得</li> <li>・ カーボンニュートラル都市ガスの利用</li> <li>・ コージェネレーションシステムの導入</li> <li>・ 屋上及び敷地全体の緑化の実施</li> </ul>
--

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	現時点で導入予定無し
風力	×	現時点で導入予定無し
バイオマス	○	食品廃棄物をバイオマス発電所の燃料とする施策について、清掃業者と契約締結している。
未利用エネルギー	×	現時点で導入予定無し
その他 ( )		
その他 ( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	△	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	○
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ( )	
EV、PHV、FCV	×	その他 ( )	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	・なし
第1年度	
第2年度	
第3年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出係数の低いJR電力の活用</li> <li>・カーボンニュートラル都市ガスの導入</li> </ul>
第1年度	
第2年度	
第3年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の実績 (1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出量

(実)	6,444	t-CO <sub>2</sub>
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

4,137	KL
-------	----

ウ 事業所の数

3
---

(2) 事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
カワサキデルタ	神奈川県川崎市幸区大宮町 1-5	5,518 t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
小杉ビルディング	神奈川県川崎市中原区小杉町一丁目403番地	799 t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>